

二月三日節分 厄除 火焚祭齋行

冬から春への季節の変る日（節分）には往時より種々追儺の行事が行なわれてきました。当神社に於ても恒例の火焚神事を二月三日に御奉仕申し上げます。

人間ハ凡テ此世ニ在ル中ハ不知ク、犯ス罪穢アリテ是等ガ重ナルニツレ身ニ家ニ禍ノ起ルモノデアリマス、当神社デハ節分祭ニ当リ氏子諸家ノ為メ神前ニ於テ罪ヤ穢ヲ祓ヒ去リ清ラカナ昔々シイ身トナツテ良キ年ヲ取ラレル様御祈禱スルノデアリマス

男女共通の厄年は（数え年…生まれた年より数える）

- 一才、四才、七才、十才、十三才、十六才、十九才、二十二才、二十五才、二十八才、三十三才、三十七才、四十才、四十二才、四十六才、四十九才、五十二才、五十五才、五十八才、六十一才、六十四才、六十七才、七十才、七十三才、七十六才、七十九才、八十二才、八十五才、以下略す。
- 中でも 男子 二十五才、四十二才、六十一才、
- 女子 十九才、三十三才、三十七才は大厄年とされています。

二月三日午後四時までに、この火焚木ほたきぎに祈願文・氏名（フリガナ）、年令、性別をお書きの上、御持参御参詣いただき、御神前にお納め下さい。

御祈禱の後、午後五時より午後七時まで火焚神事を行います。

（なお御希望に依り大厄年の特別厄除祈禱もしております。）

例

火焚	おねがいごと	フ	お	ナ	ガ	マ	エ	○	○	才	男
											女

例

厄除	無病息災	身体安全	入試合格	商売繁昌	家内安全	交通災害除去	諸願成就	学業成就
祈願文	おねがいごと							

大阪市西成区玉出西二一—一〇
生 根 神 社
電話 六六五九—二八二二番